



つわぶき後援会通信

第 2 2 号

令和4年8月

盛夏の候、保護者の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より、つわぶき後援会にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

つわぶき後援会は、学生の福利厚生の充実と教育振興を目的に設立されており、国家試験の模試や受験の交通費等の補助、サークル活動等、各種活動費の助成を行っています。

今年度は、最初の 2 週間の自粛期間を経て、ほぼ対面授業となり、連日、大学へ通う日常を体験することができました。新型コロナウイルスの影響により、まだまだ様々な制約があるなかで、つわぶき祭も昨年に続きオンラインではありますが、開催されました。きっと学生にとっても試行錯誤しながらやり遂げたことは、意味深い思い出となったことでしょう。

昨今、再び県下でも新型コロナウイルス感染拡大により、オンライン授業となり、看護学科、健康栄養学科、別科、大学院ともに、企画途中のイベントや実習等の中止、延期を余儀なくされています。ここ数年、サークル活動は一部を除いて、ほぼ活動は停止された状態です。心を弾ませて入学されて以来、コロナ禍により、多くの体験、学習の機会を奪われてしまうなど、予測不能な社会情勢から未だに大きな影響を受けています。感染回避のための措置が必要な中、ストレスや不安を抱えたりしないかと保護者の皆様の不安も尽きないことと思います。

本大学の教職員の皆様にも、いつでも安心して相談できる体制をより整えていただき、学生が安心して学習し生活できるように、ご支援ご協力を賜りますよう、後援会としてもぜひお願いいたします。

保護者の皆様方には、今後もお子様とのコミュニケーションをしっかりとお取りいただき、温かく見守っていただきますとともに、つわぶき後援会へのご理解とご協力を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

令和4年8月

つわぶき後援会長 石飛 嘉子

平素より本学の教育研究にご理解、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

6月に下火になったのも束の間、島根県東部で新型コロナ感染拡大が急激に進んでいます。これまで対面授業を継続しておりましたが、リモートによる授業主体に切り替えなければならない状況になっております。適宜、授業形態を工夫しながら、学びを止めないよう努めて参ります。

異文化研修につきましても、実際に現地に出向いて行うことができていませんが、リモートで連携協定を結んでいる韓国や米国の大学とつながり、互いの文化を紹介するなどの交流を行っています。

就職支援につきましては、コロナ禍で通常の就職活動ができるか不安に感じている学生が多くいましたので、Web サイト「しまね就職オンラインマルシェ」を用いて、県内就職先を検索したり、先輩の職場リポートを閲覧したりできるようにしています。また、定期的に就職先候補の医療機関・企業・行政とつながり、直接説明を聞いたり質問できるイベントを実施しています。利用した学生の反応は好評であり、就職先選びに役立っているようです。

野菜が不足しがちで始めたサラダバーでしたが、これもコロナ禍で実施できなくなりました。そこで、近隣の福祉事業所に手作りマフィンの販売とともに、カップサラダの販売もお願いしました。売店がなくなり、学生の皆様には不自由をおかけしていますが、少しでも食生活が潤うよう工夫していきたいと考えています。

5月25日(水)には、松下由美子客員教授による特別講演をオンライン放映により開催いたしました。診療看護師(NP)について、米国と日本における制度の違いや、長野県におけるNPの活動の様子等についてお話いただきました。本学の大学院でもNP教育を行っており、187名の学生・教職員が関心を持って参加しました。現在も一定数は、そのまま大学院に進学する学部生がいますが、NPや高度実践助産師をめざして、もっと大学院に進学してくれる学部生・卒業生が出てほしいと願っています。

また、6月29日(水)には、「感染症新時代に学ぶ」と題して、4回シリーズで客員教授による特別講演をスタートいたしました。1918年にスペイン風邪のパンデミックがおこり、100年後、新型コロナ感染症のパンデミックが起きました。新型コロナウイルスは世界の政治や経済、人々の生活にまで深刻な影響を与えました。大変な試練でもありますが、将来、保健医療従事者を目指す者として、貴重な体験をしているとも考え、今後1回/月のペースで9月まで、感染症対策に第一線で取り組んでこられた方々をお招きして、ともに学びともに考えていこうとしています。また、県からの要請で感染管理の認定看護師の教育課程も開設いたします。

出雲キャンパスは、学生数500名ほどのこじんまりとしたキャンパスで、学生と教員の距離が近いことを特徴としています。また、現在出雲キャンパスには60名以上の教員がおり、きめ細やかな教育支援ができていると自負しています。そして、近隣の皆様から学生向けに物資をたびたび頂戴しており、地域から愛され大切にされているキャンパスであり、地元就職に強い大学です。こうした良さを大切にしながら、今後も進化を続けてまいります。どうか引き続き、つわぶき後援会の皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

令和4年7月

副学長 石橋 照子



〇つわぶき後援会 令和3年度事業・決算報告、令和4年度事業計画・予算について

令和4年度のつわぶき後援会総会は、感染症拡大防止の観点から開催を中止とし、会則第10条第3項に基づき役員会においてご審議いただきました。その結果につきましては、全ての議案についてご承認いただきましたので、ご報告させていただきます。

【第1号議案】 役員を選出

[会長] 石飛 嘉子 [副会長] 藤井 菜美恵 [副会長] 若槻 裕子 [常任理事] 荒本 弘美
 [理事] 岡 るみ [理事] 高橋 勝 [理事] 石川 芳樹 [理事] 高尾 恵
 [理事] 榎原 恵美子 [理事] 石飛 聡美 [理事] 成相 達典
 [監事] 古川 順子 [監事] 古谷 充章 *敬省略

【第2号議案】 令和3年度事業報告

1 後援会運営に関する事業

- (1) 総会 1回 令和3年7月(書面開催)
 (2) 役員会 1回 令和4年3月22日 (3) 監査会 1回 令和4年3月22日

2 学生に関する事業

(1)学生に関する事業	(2)助成事業関係	(3)教育事業関係	(4)その他
入学式生花代	サークル活動経費助成	図書館学生用図書購入	後援会通信発行
チューターと学生の懇談会経費補助	体育祭助成(ハロウィンイベント)	リメディアル教育費	
美術館・博物館入館料補助	医療・保健活動助成	臨地実習等経費補助	
卒業アルバム製作補助	インフルエンザ予防接種料助成	国家試験模試受験料補助	
卒業・修了記念品購入		国家試験受験交通・宿泊費補助	
学生配布用備蓄品購入		学生ラウンジカラー複合機設置経費	

【第3号議案】 令和3年度決算報告

(一般会計)

▽収入

科目		予算額	決算額	差引額 (決算-予算)	説明
項	目				
会費		14,795,000	14,707,500	▲ 87,500	
	入会金	4,395,000	4,357,500	▲ 37,500	学部/別科30,000円×144名、大学院7,500円×10名
	会費	10,400,000	10,350,000	▲ 50,000	学部/別科20,000円×513名、大学院5,000円×28名
繰越金	繰越金	8,216,048	8,216,048	0	前年度からの繰越金
雑収入	雑収入	100,000	14,604	▲ 85,396	学生ラウンジコピー機プリペイドカード、預金利息等
計		23,111,048	22,938,152	▲ 172,896	

▽支出

科目		予算額	決算額	差引額 (決算-予算)	説明
項	目				
会議費	会議費	200,000	46,317	▲ 153,683	総会開催費・役員会開催費
事務局費	事務局費	300,000	217,827	▲ 82,173	後援会通信印刷費・通信費
事業費		21,754,000	11,898,924	▲ 9,855,076	
	厚生費	5,074,000	2,555,344	▲ 2,518,656	入学式実施経費補助、生活習慣改善事業、チューターと学生の懇談会補助、美術館・博物館入館料補助、卒業アルバム補助、卒業・修了記念品、学生配布用備蓄品
	助成費	3,250,000	661,112	▲ 2,588,888	サークル活動助成、体育祭開催助成、学生の医療・保健活動助成、予防接種助成
	教育費	13,430,000	8,682,468	▲ 4,747,532	図書購入費、リメディアル教育費、パソコン実習室印刷経費補助、学生ラウンジコピー機設置費等、実習経費補助、国家試験対策費、検定試験受験料補助、就職・進学対策費、保護者懇談会実施経費補助
雑費	雑費	100,000	49,995	▲ 50,005	振込手数料、その他雑費
予備費	予備費	757,048	0	▲ 757,048	
計		23,111,048	12,213,063	▲ 10,897,985	



収入額 22,938,152 円
 支出額 12,213,063 円
 繰越金 10,725,089 円

(特別会計)

▽収入

項目	予算額	説明
就職活動支援金給付制度	583,080	大学から就職活動(国家試験受験)経費を補助(学生1人当たり4,520円)
計	583,080	

▽支出

項目	決算額	説明
就職活動支援金給付制度	329,960	看護師・保健師国家試験貸切バス等(看護学科73名)
	194,360	管理栄養士国家試験貸切バス等(健康栄養学科43名)
	58,760	助産師国家試験貸切バス等(別科・大学院13名)
計	583,080	

【第4号議案】令和4年度事業計画

1 後援会運営に関する事業

- (1) 総会 1回 中止(会則第10条第3項に基づき役員会において審議)
 (2) 役員会 1回 令和5年3月 (3) 監査会 1回 令和5年3月

2 学生に関する事業

(1)学生に関する事業	(2)助成事業関係	(3)教育事業関係	(4)その他
入学式・卒業式実施経費補助	サークル活動経費助成	図書館学生用図書購入	後援会通信発行
生活習慣改善事業	大学祭開催経費補助	リメディアル教育費	
美術館・博物館入館料補助	他大学学生交流活動費	英語学習eラーニング学習支援	
チューターと学生の懇談会経費補助	国際交流助成	検定試験受験料補助	
卒業・修了アルバム製作補助	地域医療・保健活動助成	パソコン実習室印刷経費補助	
卒業・修了記念品購入	学生の医療・保健活動助成	学生ラウンジカラー複合機設置経費	
卒業・修了祝賀会経費補助	しまね就職オンラインマルシェ	臨地実習等経費補助	
学生配布用備蓄品購入	職場レポート活動助成	国家試験模試代金・セミナー受講料補助	
	予防接種助成	国家試験受験交通費・宿泊費補助	
		就職・進学対策経費補助	





【第5号議案】令和4年度予算

(一般会計)

▽収入

科目		令和4年度 予算額	令和3年度 予算額	増減額	説明
項	目				
会費		14,742,500	14,795,000	▲ 52,500	
	入会金	4,222,500	4,395,000	▲ 172,500	学部/別科30,000円×138名、大学院7,500円×11名
	会費	10,520,000	10,400,000	120,000	学部/別科20,000円×519名、大学院5,000円×28名
繰越金	繰越金	10,732,054	8,216,048	2,516,006	前年度からの繰越金
雑収入	雑収入	100,000	100,000	0	学生ラウンジコピー機プリペイドカード、預金利息等
計		25,574,554	23,111,048	2,463,506	

▽支出

科目		令和4年度 予算額	令和3年度 予算額	増減額	説明
項	目				
会議費	会議費	200,000	200,000	0	総会開催費・役員会開催費
事務局費	事務局費	350,000	300,000	50,000	後援会通信印刷費・通信費
事業費		24,359,000	21,754,000	2,605,000	
	厚生費	5,219,000	5,074,000	145,000	入学式・卒業式実施経費補助、生活習慣改善事業、チューターと学生の懇談会補助、美術館・博物館入館料補助、卒業生と在校生の交流会補助、卒業・修了アルバム補助、卒業・修了記念品、学生配布用備蓄品
	助成費	4,930,000	3,250,000	1,680,000	サークル活動助成、大学祭助成、体育祭開催助成、学生FD活動助成、国際交流助成、地域医療実践活動助成、学生の医療・保健活動助成、しまね就職オンラインマルシェ職場リポート活動助成、予防接種助成
	教育費	14,210,000	13,430,000	780,000	図書購入費、リメディアル教育費、英語学習eラーニング学習支援、パソコン実習室印刷経費補助、学生ラウンジコピー機設置費等、実習経費補助、国家試験対策費、検定試験受験料補助、就職・進学対策費、保護者懇談会実施経費補助
雑費	雑費	100,000	100,000	0	振込手数料、その他雑費
予備費	予備費	565,554	757,048	▲ 191,494	
計		25,574,554	23,111,048	2,463,506	

(特別会計)

▽収入

項目	予算額	説明
就職活動支援金給付制度	583,000	大学から就職活動(国家試験受験)経費を補助
計	583,000	

▽支出

項目	予算額	説明
就職活動支援金給付制度	355,630	看護師・保健師国家試験貸切バス等(看護学科85名)
	169,070	管理栄養士国家試験貸切バス等(健康栄養学科41名)
	58,300	助産師国家試験貸切バス等(別科・大学院14名)
計	583,000	

つわぶき後援会の活動

○カップサラダの販売（生活習慣改善事業）

一人暮らしで、偏った食事になりがちな学生をサポートするため、3年前までは、学生食堂にてサラダバーを実施していましたが、感染症拡大防止の観点から昨年度は、近隣のスーパーさんにご協力いただき、売店にてサラダの販売を行いました。今年度は福祉事業所さんにご協力いただき、カップサラダの販売を行いました。秋学期も継続して実施予定です。



○食品自動販売機の設置

売店がなくなり、軽食の販売ができなくなったため、パンやカップ麺等の食品の自動販売機を設置しました。



○ベンチとテーブルの寄贈

感染拡大防止の観点から、現在食事場所を学科学年で分けていますが、屋内だけではまかなえないところもあり、屋外にベンチとテーブルを設置しました。天気の良い日は、学生たちが利用しています。



○学生図書



R4年度の図書委員のみなさん

出雲キャンパス図書館では、学生図書委員の活動のひとつとして、学生目線で図書を選定し、毎年200冊前後の様々なジャンルの図書を設置しています。また、手に取りやすいように、ポップの作成もしています。



図書館の学生選書コーナー

○学生への補助について

◎美術館・博物館補助（平成27年度より）学生のみなさんに美術的感性を磨いていただくことを目的として、美術館や博物館の入館料の半額補助を行っています。

◎検定試験受験料補助（令和元年度より）学習意欲および英語力の向上を支援することを目的として、英語検定受験料の半額補助を行っています。

今年度も継続して行いますので、多くの学生に利用してもらいたいと思います。

キャンパスライフ

○令和4年度入学式

4月4日(月)「令和4年度島根県立大学出雲キャンパス入学式」を、島根県立大学出雲キャンパスの大講義室で執り行いました。看護栄養学部看護学科85名(3年次編入2名)、健康栄養学科41名(3年次編入1名)、別科助産学専攻12名、大学



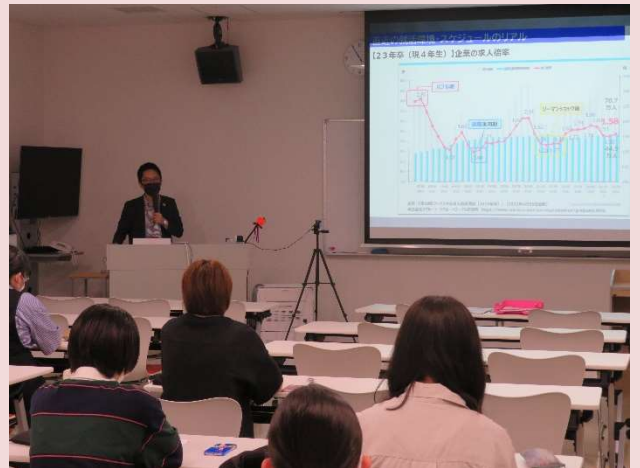
院看護学研究科11名に対し、清原正義学長からの入学許可宣言があり、晴れて出雲キャンパスの仲間入りをしました。

今年度の入学式も、新型コロナウイルス感染症の予防及び拡散防止対策のため、来賓や保護者の皆様の式典への参加を制限し、規模を縮小した式典となりました。



○キャリアガイダンス

6月15日(水)に健康栄養学科3年次生を対象としたキャリアガイダンスを実施しました。就職活動の進め方やインターンシップ、先輩たちの体験などについて浜田キャンパス学務課キャリア支援室長にお話をいただきました。参加学生からは、『どのようなスケジュールで就活をしていけば良いのか詳しく知ることができた』『ガイダンスをきっかけに本腰を入れて就活に取り組みたい』『インターンシップや自己分析を通して自分の進みたい道を決めていきたい』など、就職活動をスタートさせるきっかけとなりました。早速夏休みを利用して、インターンシップに出かける学生が多数いるようです。



○しまね就職オンライン・マルシェ



学生たちの就職活動をオンラインで応援する出雲キャンパス独自のサイトです。学生自ら島根県内の病院等へ出かけ、本学の卒業生である先輩にインタビューをし、その様子を撮影・編集したものをサイトに掲載しています。また、病院等の紹介動画なども多数掲載しており、学生たちはいつでもどこでも自由に見ることができます。更に、年2回程度オンライン説明会も実施しています。今年度1回目のイベントを6月15日(水)に看護学科3年次生を対象として行いました。県内の20の病院さんにご参加いただき、学生たちは4病院の説明を聞いて回りました。ホームページやパンフレットだけでは分からないこと、不安に思っていたこと等色々とお話が聞けたようです。

発行・お問い合わせ先

〒693-8550 島根県出雲市西林木町151番地
島根県立大学出雲キャンパス(学務課)
TEL:0853-20-0200(代) FAX:0853-20-0201

出雲キャンパスのホームページも ぜひご覧ください!

<http://izumo.u-shimane.ac.jp/>



島根県立大学
マスコット
キャラクター
「オロリン」